

旧学校施設等利活用に係る地域意見交換会 報告書

施設名 旧飯坂小学校
自治会名 飯坂自治会

1 自治会選出メンバー

11名（50歳未満割合45%、女性割合55%）

2 意見交換会の実施経過 ※場所はいずれも飯坂公民館、18：30開始

回数	実施日	参加者	内容
1	令和4年10月26日	11名	自由意見交換
2	令和4年11月25日	6名	先進地事例紹介、自由意見交換
3	令和5年 1月27日	6名	子ども・若者アンケートの結果報告
4	令和5年 3月10日	9名	意見まとめ案確認

3 地域の魅力

- ・飯坂地区は、峠の森のキャンプ場や花塚山の登山客など自然を求めて訪れる町外者も多く、近年はキャンプブームも相まって特に来訪者が増えている。
- ・旧飯坂小学校周辺には水質に恵まれた川が流れており、近隣には畑作などを行う者も多い。また、ホタルなどの生物も生育しやすい魅力的な自然環境となっている。
- ・伊達市、飯舘村をはじめ町外からのアクセスもよく、町外からの来訪者も見込むことのできる立地である。
- ・従業員を多く抱える企業や川俣高校が立地していることもあり、地域外から飯坂地区に来て生活をしている方が多い。

4 地域の課題

- ・ 少子高齢化の影響が顕著で一人世帯の高齢者が増加している一方で、地域で生活する若者が減少してきている。
- ・ 旧飯坂小学校の前面道路など交通量の多い道路が随所にあるため事故防止対策が必要な箇所が多い。また、地域の要所に河川がある影響により橋りょうを利用しなければ行き来できない箇所があるため制限がされている部分がある。
- ・ 体を動かせるような広い公園や子どもが遊ぶような遊具のある施設も地域周辺にはないため、外遊びをするために地域外や町外まで行く必要がある。
- ・ 公民館で保管している太鼓を演奏したりなど、地域で取り組んでいた活動が縮小傾向にあるため、地域内のコミュニティが希薄になっている傾向にある。
- ・ 地域内に風水害時の指定避難所がないため、災害時に不安要素を抱えている。

5 施設としての特徴【基本情報】

- ・ 平成5年5月建築（築31年経過）鉄筋コンクリート造であり、処分期間60年に対して31年が経過しており、一部雨漏りなどが認められるが、学校時代にはある程度のメンテナンス（修繕）が入っており、それなりの寿命があると考えられる。
- ・ 町内の他の学校施設と比較しても、特徴的でおしゃれな見た目の校舎である。
- ・ 中庭に小川や小ぶりの屋外ステージ等があり、華やかでメルヘンなイメージがある。
- ・ 敷地内に公民館を内包しているため、地元住民と旧小学校は立地のみならず利用形態に関しても密接した関係にある。
- ・ 土石流警戒区域内に施設があるため、施設整備や使用用途には注意が必要となる。
- ・ 河川沿いに施設があるため、橋りょうを使用しなければ敷地に入ることができない。また、幅が狭いため車のすれ違いがしにくい。県道の信号が撤去され、入り口が入りづらい。
- ・ 駐車スペースが少ない。
- ・ 旧飯坂小シンボルツリーであるアカシアの木があるなど地域に愛されている施設である。
- ・ グラウンドに一部借地あり。